

やくも



元気村通信

〒049-3117

北海道二海郡八雲町栄町56-12

TEL: (0137) 63-2090

E-mail: yuurappu@khaki.plala.or.jp

第5号

(2011年4月6日発行)

共生サロン「八雲シンフォニー」スタート

4月1日に東町の民家を借りて6名の利用者と障がいをもった人の働く場・居場所がオープンし、ささやかながらセレモニーが行われました。

事業所は狭いので、セレモニーを2回に分け、11時30分からNPO会員とボランティアに来て下さる方々に集まっていただきました。

作業室にしている部屋と調理の部屋が30余名でぎっしりでした。NPO代表の挨拶では八雲シンフォニーの名前の由来、開所に至るまでのたくさんの方々の力が合わさって1つのシンフォニーが奏でられた喜びとお礼をのべさせてもらいました。

3名の職員、6名の利用者の紹介。参加者全ての自己紹介のあと、利用者家族代表の挨拶がありました。以前、実習に来られた時の自己紹介でも、たいへん感動しました。脳性マヒの我が子が母子共に生命の危うい中、なんとか命をとりとめ、成長も難しい医師に言われながらも今日まで育ち、そのステキな笑顔に支えられ親子で共に大きくなって来られた様子を話し、今回の話も又、肢体不自由の娘が高校生になり進路の事を考える中で「自分も働きたい」と言ひだし（そうか、あたり前の人のように、恋もし、結婚もし、子どもをつくり、そうした生活がこの子にもあるのだ）と逆に教えられた親の思いを素朴に語られました。たとえ障がいがあっても人としてあたり前に生きることでできる世の中にしたいと、しみじみ共感しました。そのためにも「八雲シンフォニー」を障がい者があたり前に外に出て行き、働き、認められ、受け入れられる最初の第1歩にしたいです。

この日、結成をお披露目したシンフォニー応援団の代表の太田新生さんの挨拶も、同じ願いのこもったあたたかいものでした。

セレモニーに集まって下さった皆さんの思いを確かめ合えた素敵な場となりました。シンフォニーのテーマ曲「たんぼぼ」の歌声もさわやかにひびきわたり、式後はボランティアさんの手作りの美味しい豚汁とおにぎり、サラダ、フルーツポンチに心もおなかもいっぱいになりました。（午前の部）



八雲シンフォニー

8:30~17:00

(作業 9:30~16:00)

049-3102

二海郡八雲町東町273番地

電話・FAX: 0137-62-4300

e-mail: genki2011@cameo.plala.or.jp

午後の部は、NPO 代表より、「困難なことにぶつかった時、必ず助けてくれる人が現れ前にさえ進めば道は開けてきた」という挨拶と理事の紹介があり、引き続き、職員・利用者の紹介がされました。次に、年度初めでお忙しい中、来賓として出席された八雲町長の川代義夫さまより、「このような施設が出来て町としても嬉しい」、八雲町議会議長の小林信雄さまより、「障がい者への理解が深まる」とのお祝いの言葉があり、その後、来賓の保健福祉課の成田補佐と森係長、東町1区町内会長の五十嵐康雄さん、北海道新聞八雲支局長の渡部淳さん、太陽の会代表の菊田幸江さんの紹介がされました。利用者父母の代表として北村さんから、「子どもが岩見沢の施設に入所したら家族でそちらへ転出していたので、八雲に開設されたことは、まちづくりにつながる」という挨拶がありました。

八雲シンフォニー応援団の太田新生代表からは、「色々な形で応援したい」という挨拶と藤村郁二副代表の紹介がされました。

終わりに、シンフォニーのテーマ曲である「たんぽぽ」を合唱して、セレモニーは和やかななかで閉会しました。参加者には、利用者が作った「プリン」「ババロア」が記念として配られました。

共生サロン「八雲シンフォニー」開設セレモニーに“お祝い”をいただきました。

○ご祝儀

八雲町さま（住初町）NPO「虹と夢」さま（函館市）高木一郎さま（住初町）
松草京子さま（東雲町）吉田英昭さま（立岩）蛇の目寿司さま（富士見町）

○お花

中田建設さま（東雲町）高木智佳子さま（住初町）マリア幼稚園さま（東町）

○飲み物

五十嵐康雄さま（東町）松草京子さま（東雲町）

共生サロン「八雲シンフォニー」応援団が設立される！

共生サロン「八雲シンフォニー」の事業を援助し、財政的に支え、その目的達成のために協力しようと、4月1日に5名のメンバーで応援団が設立されました。今後、趣旨に賛同するメンバーを募って、会員拡大をめざしています。役員は、代表、副代表、幹事で、会費は一般会員 1口 2,000円、団体会員 1口 5,000円です。

寄贈品のご紹介

（4月2日現在）

- ・大岩工業さん（内浦町）事務用机・イス・ロッカー・会議用机など
- ・本間毅さん（入沢）お米・野菜
- ・佐藤正之さん（春日）砂利→おかげで駐車場スペースが出来ました。

□皆様からのご厚志は施設運営に有効に使わせていただきます。